

# うっしっしいー情報2018

12月市



豊岡農業改良普及センター

12月12日に行われましたセリ市全体の平均価格は、去勢が112万5千円、雌が100万でした。

普及センター調べ（税込価格）  
（雄を除くため、JA公表数値とは異なります）

地域	去勢			雌			総計	
	頭数	DG	平均価格	頭数	DG	平均価格	頭数	平均価格
赤佐	14	0.933	1,035,720	4	0.796	849,960	18	994,440
篠山	6	0.958	1,151,820	7	0.856	862,920	13	996,258
丹波	24	0.966	1,106,235	14	0.841	957,343	38	1,051,380
朝来	7	0.948	1,142,486	3	0.864	941,400	10	1,082,160
播磨	17	0.979	1,069,391	17	0.819	866,795	34	968,093
美方郡	68	0.948	1,115,338	76	0.880	1,064,766	144	1,088,648
豊岡	24	0.936	1,159,335	18	0.869	987,060	42	1,085,503
養父	29	0.982	1,212,840	19	0.835	1,062,891	48	1,153,485
摂津・神戸	11	0.940	1,127,324	5	0.821	898,776	16	1,055,903
県北C	2	0.885	979,020	-	-	-	2	979,020
市場全体	202	0.954	1,125,424	163	0.859	1,004,791	365	1,071,552

# 12月市種雄牛ランキング

順位	種雄牛	去勢			雌			総計	
		頭数	平均DG	平均価格	頭数	平均DG	平均価格	頭数	平均価格
1	丸宮土井	41	0.967	1,158,498	27	0.831	1,038,440	68	1,110,828
2	芳悠土井	38	0.970	1,137,922	46	0.887	1,081,620	84	1,107,090
3	丸春土井	6	0.940	1,212,840	5	0.839	918,000	11	1,078,822
	総計	202	0.954	1,125,424	163	0.859	1,004,791	365	1,071,552
4	照忠土井	36	0.920	1,118,100	26	0.852	983,963	62	1,061,849
5	丸池土井	19	0.928	1,132,920	10	0.849	905,148	29	1,054,378
6	芳山土井	20	1.004	1,095,876	20	0.870	983,556	40	1,039,716
7	千代藤土井	8	0.986	1,170,585	9	0.857	919,200	17	1,037,499
8	丸明波	8	0.903	1,062,585	4	0.828	930,960	12	1,018,710
9	富亀土井	4	0.900	1,021,410	7	0.889	949,629	11	975,731

価格は税込み (10頭以上の出荷があった種雄牛のみ記載)

## ランキング種雄牛の育種価

	種雄牛	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留	脂肪交雑
1	丸宮土井	C	B	A+	A++	A+	A++
2	芳悠土井	A	A	A → B	B	B	A++
3	丸春土井	B	B	B	B	B	A++
4	照忠土井	B	A+++	A	A+	A+++	A+
5	丸池土井	B → C	A+	B → C	B → C	A+	A+++ → A++
6	芳山土井	A+	A++	A++	C	A+	A+
7	千代藤土井	A	A+++	D	A	A++	A++
8	丸明波	D	A++	D	A	A++	A+
9	富亀土井	C → B	B	D D	A+	B	A+ → A

北部農業技術センター提供 (育種価評価は平成30年7月現在)

# 牛舎も大掃除して、良い新年を！

早いもので今年も年の瀬を迎えました。お正月を迎える前に自宅の大掃除をする方が多いかと思えます。牛舎も、定期的な掃除に加え、ポイントをおさえた大掃除を行うことで、生産性の向上や、コストカットを図ることができます。

自宅だけでなく牛舎の大掃除を行い、みなさんも但馬牛とともに、すがすがしい新年を迎えましょう！

## ●牛の能力を低下させないように、定期的な清掃を！

家庭内のほこり1gの中には1,000匹もの数種類のダニが生息し、わずか30匹のダニが1ヶ月で成虫となり、2~3ヶ月の寿命の間に50~100個以上の卵を産み、約10週間で1万匹近くにも繁殖します(DUSKINホームページより)。牛舎のほこりには、ダニの死骸、牛の毛やフケ、飼料から出る細かいカスなどの栄養分が混ざっており、家庭以上にダニが多く発生します。

また、ほこりや淀んだ空気の中にはカビ類が多数生息し、牛だけでなく人間も、カビを吸い込むことにより咳などの症状が続くことがあります。咳が長期間続くと、気道の生理機能が低下し、二次的に病原体に感染しやすくなり、牛が病気になって生産性が低下する原因となります。

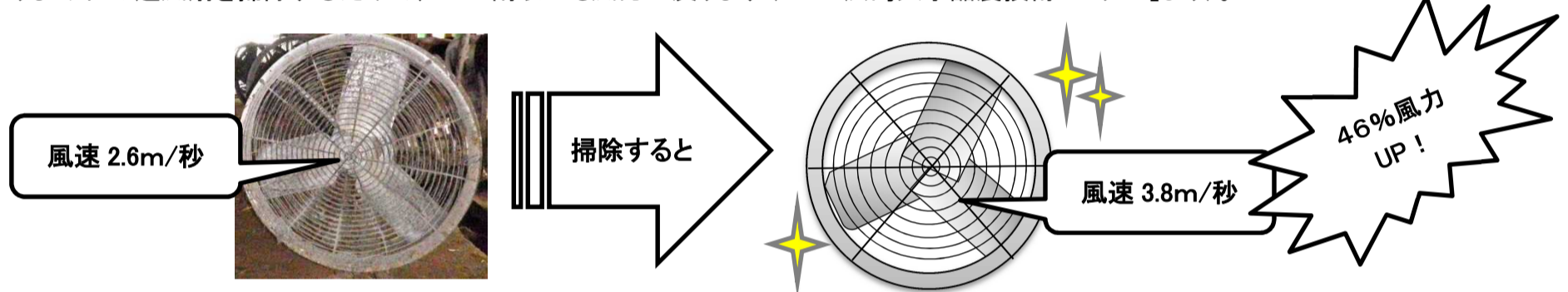
ほこりに人間の手指から付着する皮脂や機械油類などが混合すると、汚れがタール状になってべったり付着し、汚れが落ちにくくなり、どんどんほこりが溜まっていきます。

牛のストレスや病気の原因となるほこりは、定期的に掃除して少なくすることが大切です。

## ●汚れがついた送風扇を掃除すると・・・風力が戻る

牛舎内の送風扇に汚れが付着すると、羽根のバランスがくずれたり、回転の抵抗になったり、羽根自体が重くなってファンを回す力が余計に必要となり、送風が低下してしまいます。

ほこりまみれの送風扇を掃除するだけで、2~4割以上も風力が戻ります(「H30 広島大学酪農技術セミナー」より)。



また、コンセントにほこりが溜まると、突然発火するトラッキング現象が起こりやすくなり、火災の原因になるので注意が必要です。コンセントとプラグの状態は定期的に確認しましょう。

## ●ネズミ対策は大事！餌を取られると大きなロス

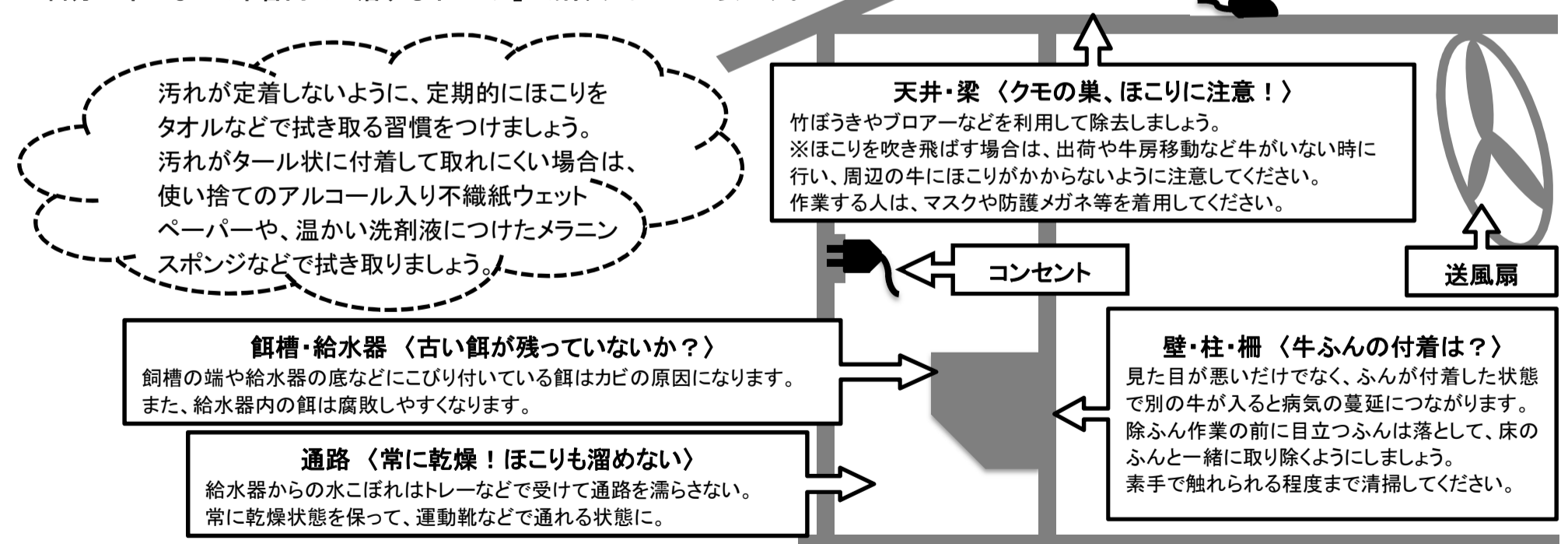
ネズミは、菌やウイルスを媒介したり、電気配線をかじってショートを起こす原因となります。ネズミが毎日食べる餌の量は体重の1/4程度です。体重200gのネズミが毎日50gの餌を食べる＝年間18kg/頭となり、たった10頭いるだけでも年180kgもの餌が食べられていることになります。

ネズミ対策は、まずは牛舎内の清掃を行って、ネズミが潜めない環境にすることが大切です。それでも多い場合は、殺鼠剤(「動物用医薬部外品」として農林水産省の登録を受けたもの)や捕獲器などを使って個体数を減らす対策が必要です。

## ●牛舎の効果的な清掃方法

牛舎の清掃ポイントをチェックしてみましょう。

「自分が牛になって牛舎内で生活するイメージ」で清掃するのが重要です。



※清掃効果をさらに高めるための牛舎消毒の方法は、2018年9月号「農場の防疫対策は万全ですか？」を参考にしてください。

思いがけない事故や疾病、風速ロスなどを防ぐためには、定期的にポイント掃除をすることが大切です。

年末は、自宅の大掃除とあわせて、ぜひ牛舎の大掃除をしましょう！